

魅せます！満足させます！

神戸先端計測展

2024

# 2024年新時代に向けた計測イノベーション

## ■ 出展企業



■ 開催日時：11月22日（金）9：30～16：30

展示会ご案内

■ 展示会場：スペースアルファ三宮

神戸市中央区三ノ宮町1-9-1(三宮センタープラザ東館6F)  
TEL:(078)-326-2540

◆ セミナー受講無料！

セミナーご案内

■ セミナー会場/受付：スペースアルファ三宮

(三宮センタープラザ東館6F)

セミナー受付開始時間：9：30

### ■ 電車をご利用の場合

JR「三ノ宮」駅、  
阪急・阪神・地下鉄・ポートライナー「三宮」駅より徒歩約5分  
地下鉄海岸線「三宮・花時計前」駅より徒歩約3分

セミナー開始前は混雑が予想されますので、恐れ入りますがお早めにお越しください。

当日は名刺を名札として使用致しますので  
受付提出用を含め最低2枚名刺をお持ちください。



□セミナーA1:『オシロスコープ入門』オシロスコープの基本から、最新のプローブピング・ソリューションまで』

株式会社テクトロニクス&フルーク 10:00~11:30(90分) 定員60名

オシロスコープやプローブを使用する上で知っておいて頂きたい基本からパワー半導体やインバーターの測定で重宝する最新のプローブピング・ソリューションまでご紹介します。

□セミナーA2:『スマートグラスで、“遠隔作業支援”、生成AI、AI外観検査のご紹介』

RealWearJapan合同会社/日本測器株式会社技術サービス 12:30~14:00(90分) 定員60名

現場で人気のRealWearのスマートグラスを利用して、遠隔作業支援や遠隔サポートの利用例を紹介します。昨今は、デジタルワークフロー、生成AIやAIによる外観検査・識別という利用方法も注目されております。セミナーでは、実際にアプリケーションを利用し、デモンストレーションを実施させていただきます。合わせて、いくつかの出店企業様との連携ソリューションのご紹介も致します。

□セミナーA3:『コンディションモニタリングシステム-設備の安定稼働のための予兆保全-』

株式会社ノーケン / シーメンス株式会社 14:30~16:00(90分) 定員60名

生産設備というものには時間の経過とともにパフォーマンスを低下させ、やがて故障に至ります。故障に至らなくても発振、騒音、発熱、発煙が起きている状態になってから行う保全作業はもはや「保全」ではなく「修理・対処」です。定期的な点検や部品交換などのタイムベースでの「予防保全」では設備の稼働状況を反映できず、過剰あるいは過小なメンテナンスとなる場合があります。今回は、その時々設備状態を把握し、適切な頻度かつ、計画的な保全活動を実現させるコンディションベースの「予兆保全」システムをご紹介します。

□セミナーB1:『メモリハイコーダ入門』

日置電機株式会社 10:00~10:40(40分) 定員30名

- ・日置電機、講師について簡単な紹介 5分
- ・メモリハイコーダ概要と事例紹介 20分
- ・質疑応答 5分

□セミナーB2:『リークテスタを用いた製品検査の必要性と検査方法について』

株式会社フクダ 11:00~11:40(40分) 定員30名

計量・計測機器などの電気・電子部品は、品質保証と信頼性確保のため、様々な検査が行われています。製品製造時に発生する貫通欠陥の検査には、空気や希ガスをを用いたリークテスタが広く利用されています。この分野において、新たに発行された計工連規格 JMIF 022「密封検査用参照試験片の評価方法と使用方法」では、参照試験片を用いた定量的な試験が可能となり、精度と再現性が向上しました。本セミナーでは、この規格の紹介や密封製品を例にした検査方法、さらに株式会社フクダの取り組みについてご紹介いたします。

□セミナーB3:『RF測定の基本』

キーサイト・テクノロジー株式会社 12:45~13:45(60分) 定員30名

RF測定には欠かせないスペアナとネットアナ。ではどのような場面で使われているのでしょうか。基本的な原理を用いてご説明させていただきます。また近年ではオシロスコープも測定ツールとして活躍しております。こちらも併せてご紹介をさせていただきます。

□セミナーB4:『2024年問題と向き合う効率化の施策！作業の“誰でも化”と柔軟な働き方の改革』

日本ハネウエル株式会社 14:00~14:40(40分) 定員30名

時間を掛けた2024年問題への官民の取組と、すぐに始める物流現場の効率化について事例を交えてお話しします。

□セミナーB5: 『920MHz無線機器のご説明と、遠隔監視事例のご紹介』

株式会社MG 15:00~15:40(40分) 定員30名

今や920MHzの無線機器の活用による遠隔監視は、年々導入事例が増えております。有線ではなく無線を活用することで、導入コストを大幅に抑えることができるからです。本セミナーでは当社の無線機器のご説明と、それを活用したユーティリティ監視、電力監視などの構成事例についてご紹介いたします。

お申し込みの際は、右記、QRコードを読み取り、もしくはURLからお申し込みをお願いします。または、各営業担当者までご連絡をお願いします。



主催: 日本測器株式会社

[https://x.gd/kobe\\_keisoku](https://x.gd/kobe_keisoku)